

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	荒川大麻生公園
指定管理者	公益財団法人埼玉県生態系保護協会
評価対象年度	平成26年度
施設所管課所	熊谷県土整備事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	—	・開放型公園であるため、供用時間、供用時間の設定はない。 ・行為許可申請について、自由広場の掲示板にて告知している。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・ほぼ熊谷市及び公民館からのグラウンド利用のみであり、公益的の事業として、知事から承認を受けた利用料金表どおり無料としている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・イベントにおいてアンケート調査を実施し、年間平均で98.6%が満足との評価を得ている。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・管理員が制服着用の上巡回し、禁止行為について積極的に注意するなど、利用者への指導監督を適切に行っている。
	適切な各種手続き	A	・基本協定に基づく承認申請、報告を適切に行っている。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	事業の実施	A	・指定管理者の特性を活かした自然観察、自然体験などのイベントのほか、エコパークボランティアらとともに実施する植生管理や美化修景活動のイベントなどを行い、延べ609人の参加者を得ている。
	安全性の確保	A	・施設、設備について必要な保守・点検を実施している。
	防災等適切な管理の履行	A	・台風が接近した場合や大雨の際には、荒川の水位を確認し早急に仮設トイレ撤去が行えるよう準備する等、防災に取り組んでいる。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・会計毎に収支を区分し、適切な財務処理がなされている。
	事業計画との整合性	A	・適切な財務処理がなされるとともに、必要な保険に加入している。
その他	個人情報の適切な管理	A	・利用者登録に係る情報について、事務所内のLAN回線とは切り離れた独自のパソコンを利用するなど、適切に取り扱っている。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	・全て県内近隣中小企業へ発注している。 ・人力での外来種植物の駆除を行うとともに、火入れによる植生管理を行う等、生態系に配慮した管理を行っている。
総合評価		A	・公園の特性と指定管理者のノウハウを活かしたイベントの実施により、利用者満足度の向上を図っている。 ・外来種植物の駆除を行い、希少な植物の保全に努めるなど生態系に配慮して管理を行っている。

特記事項	特に評価すべき点	公園の特性である優れた自然環境の保全・活用に努めながら、指定管理者のノウハウを活かしたイベントの実施により、利用者満足度の向上を図っている。
	次年度に向けて改善が望まれる点	特になし